

富雄庄田線に関するアンケート調査 ～アンケート調査へのご協力をお願い～

令和4年3月に奈良交通(株)から、富雄庄田線のうち、学研北生駒駅～傍示・生駒北スポーツセンター間の廃止案が提示されましたが、バス路線廃止による地域への影響が大きいことから、対象区間のバス路線の存続に向けて、市と奈良交通(株)とで協議を続けてきました。令和6年3月15日に「生駒市と奈良交通との連携・協力に関する協定書」を締結し、学研北生駒駅～傍示・生駒北スポーツセンター間については、市が財政支援を行うことで、令和7年10月以降も運行を継続することが決定されました。

しかしながら、令和5年度の富雄庄田線の赤字額は3千万円以上で年々増加傾向にあり、市の財政支援も無制限にできるものではないため、富雄庄田線の運行を継続するためには、利用者の増加と運行の効率化による収支改善が必要不可欠となります。そのため、市・奈良交通(株)・地元自治会との協議の結果、運行の効率化を図るため、令和7年10月に傍示方面～学研北生駒駅と学研北生駒駅～富雄駅の2つの路線に分割し、路線を存続させていくことになりました。

本アンケート調査は、高山地区にお住まいの皆様を対象に、富雄庄田線や学研北生駒駅の利用状況、路線再編案に対する影響についてお聞きし、富雄庄田線の路線再編がより便利になる方法を探るために実施します。ご多用のところ、誠に恐れ入りますが、アンケート調査にご協力くださいますようお願いいたします。

生駒市地域公共交通活性化協議会分科会
事務局 生駒市 建設部 事業計画課

■ご記入に当たっての注意事項

- ・多くの方からご意見をいただくために、アンケート調査票を3通封入しています。アンケート調査への回答は、高校生以上の方のご家族のみなさまにご回答をお願いします。(小中学生の方には別途調査を実施しません。高校生以上のご家族が3名未満の場合は、余った調査票は廃棄をお願いします。)
 - ・ご回答はこのアンケート調査票から直接回答いただくか、もしくはパソコンやスマートフォンから回答することもできます。
- ※URL：<https://forms.office.com/r/OYUKmGvLeH>



■アンケート調査票の回収について

回答期限：令和6年9月30日(月)まで

- ・ご記入いただいたアンケート調査票は、地区役員にお渡してください。

■お問合せ先

生駒市地域公共交通活性化協議会分科会 事務局 生駒市 建設部 事業計画課 交通対策係
電話番号：0743-74-1111 (内線2521)
FAX番号：0743-74-9100

富雄庄田線に関するアンケート調査票

・ご回答はこのアンケート調査票から直接回答いただくか、もしくはパソコンやスマートフォンから回答することもできます。

※URL：<https://forms.office.com/r/OYUKmGvLeH>



1. 富雄庄田線の利用状況についてお聞きします。

問1. あなたは富雄庄田線を1年以内に利用しましたか。(あてはまるもの1つに○)

1. 利用した 問2へ 2. 利用しなかった →問1-1へ

問1-1. 富雄庄田線を利用しなかった方にお聞きします。富雄庄田線を利用しない理由を教えてください。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|------------------------------|-------------------------|
| 1. 自宅からバス停まで歩くことが大変(距離、勾配など) | |
| 2. 目的地にバス停がない | 3. 時刻通りに運行していない |
| 4. 日中の運行本数が少ない | 5. 朝夕の運行本数が少ない |
| 6. 乗りたい時間に運行していない | 7. バスから鉄道の乗り継ぎが悪い |
| 8. 鉄道からバスの乗り継ぎが悪い | 9. バス停にベンチや屋根がない |
| 10. ルートや時刻表がよくわからない | 11. 退職・卒業によりバスを利用しなくなった |
| 12. バス沿線の目的地に行かなくなった | 13. 自家用車を運転している |
| 14. 自家用車で送迎してもらっている | 15. その他() |

→回答したらP. 2の問9へ

問2. 富雄庄田線の利用頻度を教えてください。(あてはまるもの1つに○)

1. 週に5日以上 2. 週に3～4日 3. 週に1～2日 4. 月に2～3回 5. 年に数回以下

問3. 富雄庄田線の主な利用時間帯を教えてください。(あてはまるもの1つに○、時間帯は0～23を記入)

行き：1. () 時台に富雄庄田線を利用する 2. 利用しない

帰り：1. () 時台に富雄庄田線を利用する 2. 利用しない

問4. 富雄庄田線の主な利用バス停を教えてください。(あてはまる数字を記入)

どこから(乗車バス停) () どこまで(降車バス停) ()

- | | | | | | |
|--------------|----------|---------|-------|------|---------|
| ①生駒北スポーツセンター | ②傍示 | ③傍示(南) | ④高山狭戸 | ⑤高船口 | ⑥鐘付田 |
| ⑦東庄田 | ⑧庄田 | ⑨西庄田 | ⑩上大北 | ⑪大北 | ⑫高山八幡宮 |
| ⑬高山学校前 | ⑭生駒北小中学校 | ⑮宮方橋 | ⑯高山 | ⑰高山芝 | ⑱西向橋 |
| ⑲鶏山 | ⑳上大町 | ㉑学研北生駒駅 | ㉒掛橋 | ㉓蛇喰 | ㉔真弓橋 |
| ㉕生駒上町 | ㉖安養寺橋 | ㉗出垣内 | ㉘上町高樋 | ㉙富雄駅 | ㉚その他() |

問5. 富雄庄田線の主な利用目的を教えてください。(あてはまるものすべてに○)

1. 通勤 2. 通学 3. 通院 4. 買い物 5. その他()

問6. 富雄庄田線を利用する際の主な最終目的地を教えてください。(あてはまるものすべてに○)

- | | | |
|------------|-------------|----------------|
| 1. 高山町内 | 2. 学研北生駒駅周辺 | 3. 学研奈良登美ヶ丘駅周辺 |
| 4. 生駒駅周辺 | 5. その他生駒市内 | 6. 富雄駅周辺 |
| 7. 大阪・神戸方面 | 8. 奈良方面 | 9. その他() |

問7. 富雄庄田線を利用して困っていることはありますか。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|------------------------------|---------------------|
| 1. 自宅からバス停まで歩くことが大変(距離、勾配など) | 2. 目的地にバス停がない |
| 3. 時刻通りに運行していない | 4. 日中の運行本数が少ない |
| 5. 朝夕の運行本数が少ない | 6. 乗りたい時間に運行していない |
| 7. バスから鉄道の乗り継ぎが悪い | 8. 鉄道からバスの乗り継ぎが悪い |
| 9. バス停にベンチや屋根がない | 10. ルートや時刻表がよくわからない |
| 11. その他() | 12. 特に困っていることはない |

問8. もし富雄庄田線がなくなった場合、代替の移動手段がありますか。(あてはまるもの1つに○)

1. ある →問8-1へ 2. ない(移動できなくなる) →問9へ

問8-1. 代替の移動手段を教えてください(あてはまるものすべてに○)

1. 自家用車(自分で運転) 2. 同居している家族による送迎
 3. 同居していない家族・知人等による送迎 4. タクシー 5. バイク
 6. 自転車 7. 徒歩 8. その他()

2. 学研北生駒駅への移動実態・駅での乗り換え状況についてお聞きします。

問9. あなたは鉄道利用または送迎で学研北生駒駅へ1年以内に行きましたか。(あてはまるものすべてに○)

1. 自分が鉄道を利用するために行った →問10へ 2. 誰かを送迎するために行った →問10へ
 3. 行かなかった →問9-1へ

問9-1. 学研北生駒駅に行かなかった方にお聞きします。学研北生駒駅以外で1年以内に利用した主な駅を教えてください。(あてはまるものすべてに○)

1. 富雄駅 2. 学研奈良登美ヶ丘駅 3. 東生駒駅 4. 生駒駅
 5. その他() 6. 駅を利用しなかった

→回答したらP. 3の間15へ

問10. 学研北生駒駅への移動頻度を教えてください。(あてはまるもの1つに○)

1. 週に5日以上 2. 週に3~4日 3. 週に1~2日 4. 月に2~3回 5. 年に数回以下

問11. 学研北生駒駅の主な到着時間帯を教えてください。(あてはまるもの1つに○、時間帯は0~23を記入)

- 行き: 1. () 時台に学研北生駒駅へ到着する・送る 2. 利用しない
 帰り: 1. () 時台に学研北生駒駅へ到着する・迎えに行く 2. 利用しない

問12~問14は、問9で選択肢「1」に○をつけた方のみ、お答えください。それ以外の方P. 3の間15へ

問12. 学研北生駒駅への主な交通手段を教えてください。(あてはまる数字を行き・帰りそれぞれ1つ記入)

- 行き() 帰り()
 ①路線バス(富雄庄田線) ②自家用車(自分で運転) ③同居している家族による送迎
 ④同居していない家族・知人等による送迎 ⑤タクシー ⑥バイク ⑦自転車 ⑧徒歩
 ⑨その他()

問13. 学研北生駒駅の主な利用目的を教えてください。(あてはまるものすべてに○)

1. 通勤 2. 通学 3. 通院 4. 買い物 5. その他()

問14. 学研北生駒駅から鉄道を利用して行く最終目的地を教えてください。(あてはまるものすべてに○)

1. 学研奈良登美ヶ丘駅周辺 2. 生駒駅周辺 3. その他生駒市内 4. 富雄駅周辺
 5. 大阪・神戸方面 6. 奈良方面 7. その他()

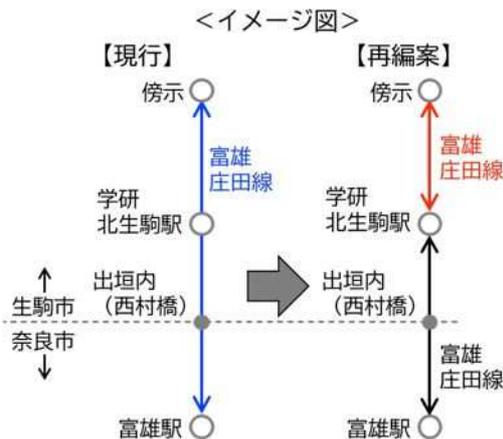
3. 富雄庄田線の路線再編案についてお聞きます。

富雄庄田線の利便性向上による利用者の増加と運行の効率化を図るための再編案は以下のとおりです。

※路線再編案の詳細等については、同封の情報提供チラシ「令和7年10月に富雄庄田線を再編します」をご覧ください。

<路線再編案の運行概要>

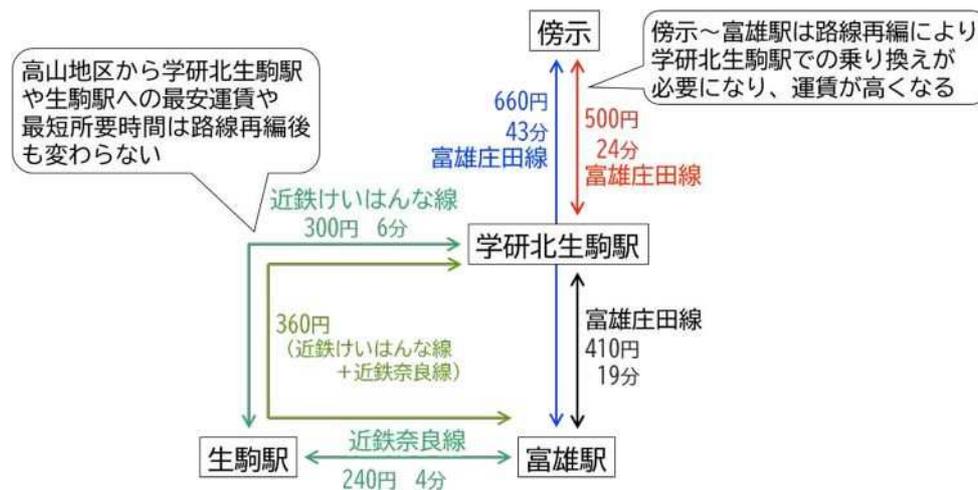
- ・長大路線である富雄庄田線（傍示～富雄駅）を学研北生駒駅で分割する。



	現行	再編案
運行主体	奈良交通株式会社	奈良交通株式会社
運行ルート 【運行便数】 (平日)	傍示方面～学研北生駒駅 ～富雄駅 【往復：17便】	傍示方面～学研北生駒駅 【往復：17便】 学研北生駒駅～富雄駅 【往復：17便】

※現行の学研北生駒駅～富雄駅系統の便数は含んでいません。

<各公共交通機関の運賃・所要時間>



<路線再編案のメリット・デメリット>

メリット	デメリット
<ul style="list-style-type: none"> ・富雄駅周辺の混雑区間を運行しないので、定時性が大きく向上する（遅延回数が減る）。 ・学研北生駒駅での近鉄けいはんな線との乗り継ぎがスムーズになる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・富雄駅に行くのに学研北生駒駅での乗り換えが必要になり、運賃も高くなる。

問 15. 路線再編案が実施されると、あなた自身の生活は良くなると思いますか。(あてはまるもの1つに○)

1. 良くなる 2. やや良くなる 3. 変わらない 4. やや悪くなる 5. 悪くなる

問 16. 路線再編案が実施されると、あなたがお住まいの地域は良くなると思いますか。(あてはまるもの1つに○)

1. 良くなる 2. やや良くなる 3. 変わらない 4. やや悪くなる 5. 悪くなる

4. あなたご自身のことについてお聞きします。

問 17. あなたのお住まいの自治会名を教えてください。(あてはまるもの1つに○)

1. 傍示 2. 獅子ヶ丘 3. 芝 4. 久保 5. 庄田 6. 大北 7. 宮方
8. その他 ()

問 18. あなたの性別を教えてください。(あてはまるもの1つに○)

1. 男性 2. 女性 3. 無回答

問 19. あなたの年齢を教えてください。(あてはまるもの1つに○)

1. 15～19 歳 2. 20 歳代 3. 30 歳代 4. 40 歳代 5. 50 歳代
6. 60～64 歳 7. 65～69 歳 8. 70～74 歳 9. 75～79 歳 10. 80 歳以上

問 20. あなたの家族構成を教えてください。(あてはまるもの1つに○)

1. 一人暮らし 2. 二人暮らし (夫婦のみ等) 3. 二世帯 (親や子と同居) 4. 三世帯
5. その他 ()

問 21. あなたを含めて何人家族か数字をご記入ください。

() 人

問 22. あなたを含めた家族の自家用車保有台数を数字でご記入ください。保有していない方は「0」と記入してください。

() 台

問 23. あなたの自動車運転免許の保有状況を教えてください。(あてはまるもの1つに○)

1. 運転免許を持っている 2. 運転免許は返納した 3. 運転免許を持ったことがない

問 24. あなたが車でのお迎えを気兼ねなく頼める人はいますか。(あてはまるもの1つに○)

1. 家族にいる 2. 家族にはいないが近所の人にいる 3. いない

問 25. あなたの通常の1週間の外出 (買い物や通院、通勤・通学など) について、あなたが利用した移動手段の日数を数字 (0～7) でご記入ください。

鉄道、路線バス、たけまる号、タクシーなどの公共交通	() 日
自家用車 (自分で運転だけでなく送迎も含む)、バイク	() 日

5. 富雄庄田線の利便性向上に関するご意見についてお聞きします。

問 26. 富雄庄田線について、路線再編案の利便性を高めるためのご提案や、利用者増加につながるご提案などがあれば、ご自由にお書きください。

ご協力いただき、ありがとうございました。

運行存続が
決定！

令和7年10月に富雄庄田線を再編します

富雄庄田線の路線再編経緯について

高山地区を運行するバス路線の富雄庄田線は、令和4年3月に奈良交通株式会社から、傍示・生駒北スポーツセンター～学研北生駒駅間の廃止案が提示されました。しかし、バス路線廃止による高山地区への影響が大きいことから、対象区間のバス路線の存続に向けて、生駒市と奈良交通株式会社とで協議を続けていました。

バス路線廃止が地域や市全体に及ぼす主な影響

- ・高山地区全体が公共交通の空白地となる。
- ・生駒北小中学校へバス通学する児童・生徒の通学手段がなくなる。
- ・生駒北スポーツセンターへの公共交通による移動手段がなくなる。

令和6年3月15日に「生駒市と奈良交通株式会社との連携・協力に関する協定書」を締結し、傍示・生駒北スポーツセンター～学研北生駒駅間については、生駒市が財政支援を行うことで、以下の通り、**令和7年10月以降も運行を継続**することが決定されました。

奈良交通(株)の再編案



令和7年10月以降の運行案



令和5年度の富雄庄田線の赤字は約3千万円で年々増加傾向にあり、市の財政支援も無制限にできるものではないため、富雄庄田線の運行を継続するためには、利用者の増加と運行の効率化による収支改善が必要不可欠となります。そのため、市・奈良交通株式会社・地元自治会との協議の結果、運行の効率化を図るため、**傍示方面～学研北生駒駅と、学研北生駒駅～富雄駅の2つの路線に分割し、路線を存続**させていくこととなりました。

どうしてバスを利用する必要があるの？

近年、新型コロナウイルス感染症の影響や人口減少等による利用者減少、2024年問題等による運転手不足により、地域公共交通の維持が困難になっており、利用者が少なく赤字の富雄庄田線を今後も継続していくことは今後ますます難しくなっていきます。

路線バスは地域に住む免許や自家用車を持っていない人（高齢者や子どもたちなど）でも自由に使うことができる大切な移動手段であり、バスがなくなると送迎が必要になったり、最悪の場合、日常生活がとて不便利になってしまいます。今は自家用車で移動できている方も、今後運転ができなくなる可能性が誰にでもあります。地域や将来の自分のためにも、**今1人1人が積極的にバスを利用することが大切**です。

富雄庄田線の路線再編案

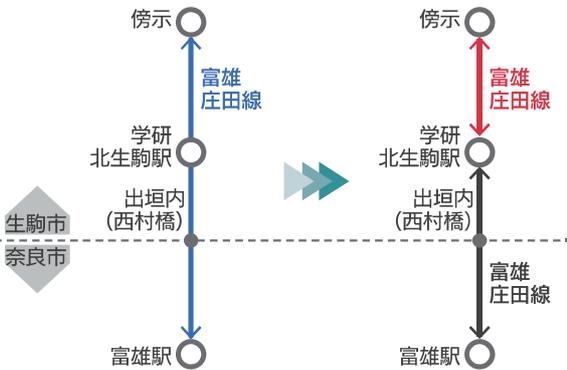
富雄庄田線の利便性向上による利用者の増加と運行の効率化を図るための再編案は以下のとおりです。

路線再編案の運行概要

長大路線である富雄庄田線（傍示～富雄駅）を学研北生駒駅で分割します。

現行

再編案

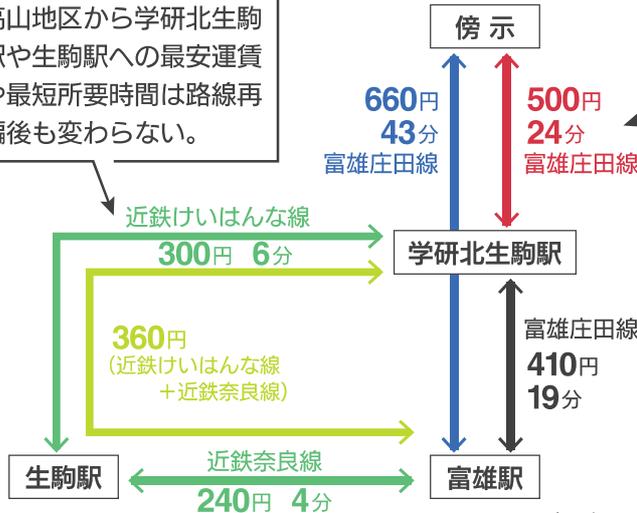


	現行	再編案
運行主体	奈良交通株式会社	奈良交通株式会社
運行ルート 【運行便数】 (平日)	傍示方面～学研北生駒駅 ～富雄駅 【往復：17便】	傍示方面～学研北生駒駅 【往復：17便】 学研北生駒駅～富雄駅 【往復：17便】

※現行の学研北生駒駅～富雄駅系統の便数は含んでいません。

各公共交通機関の運賃・所要時間

高山地区から学研北生駒駅や生駒駅への最安運賃や最短所要時間は路線再編後も変わらない。



傍示～富雄駅は路線再編により学研北生駒駅での乗り換えが必要になり、バス運賃が高くなるため、鉄道を利用する方がお得になる。

現行

運賃：660円
所要時間：43分

再編案

運賃：500 + 360 = 860円
所要時間：24 + 6 + 4 = 34分 + 乗換時間

(R6年8月時点)

路線再編案のメリット・デメリット

メリット

- 富雄駅周辺の混雑区間を運行しないので、**定時性が大きく向上**する（遅延回数が減る）。
- 学研北生駒駅での**近鉄けいはんな線との乗り継ぎがスムーズ**になる。

デメリット

- 富雄駅に行くのに学研北生駒駅での乗り換えが必要になり、運賃も高くなる。

富雄庄田線の路線再編案がより便利になる方法を探るためにアンケート調査を実施します。

高山地区にお住まいの皆様のご意見をお聞きし、より良い再編案としたいので、アンケート調査にご協力くださいますようお願い申し上げます。